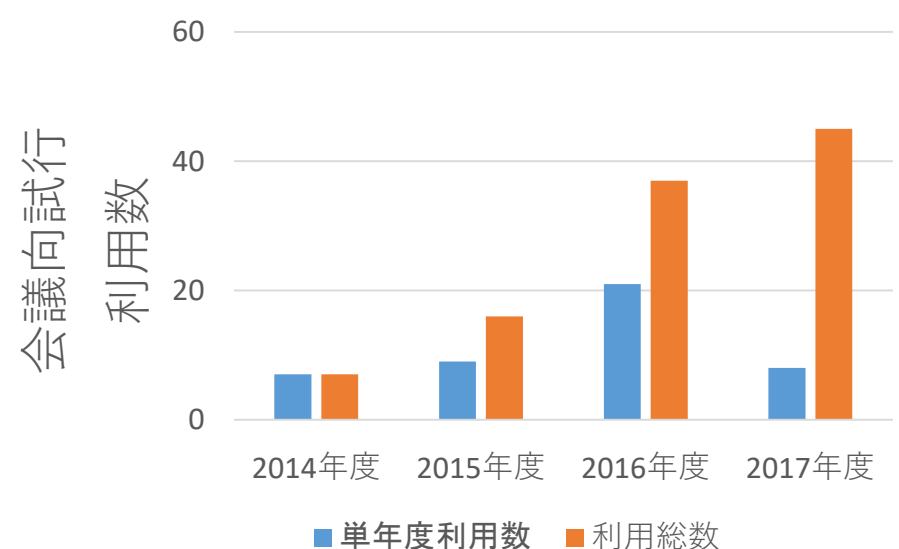
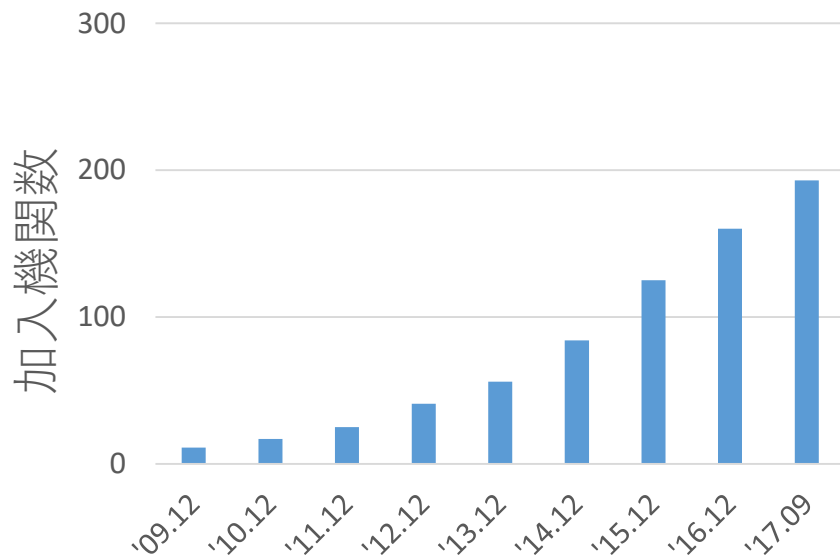


# eduroam JPについて

国立情報学研究所

# 加入機関数

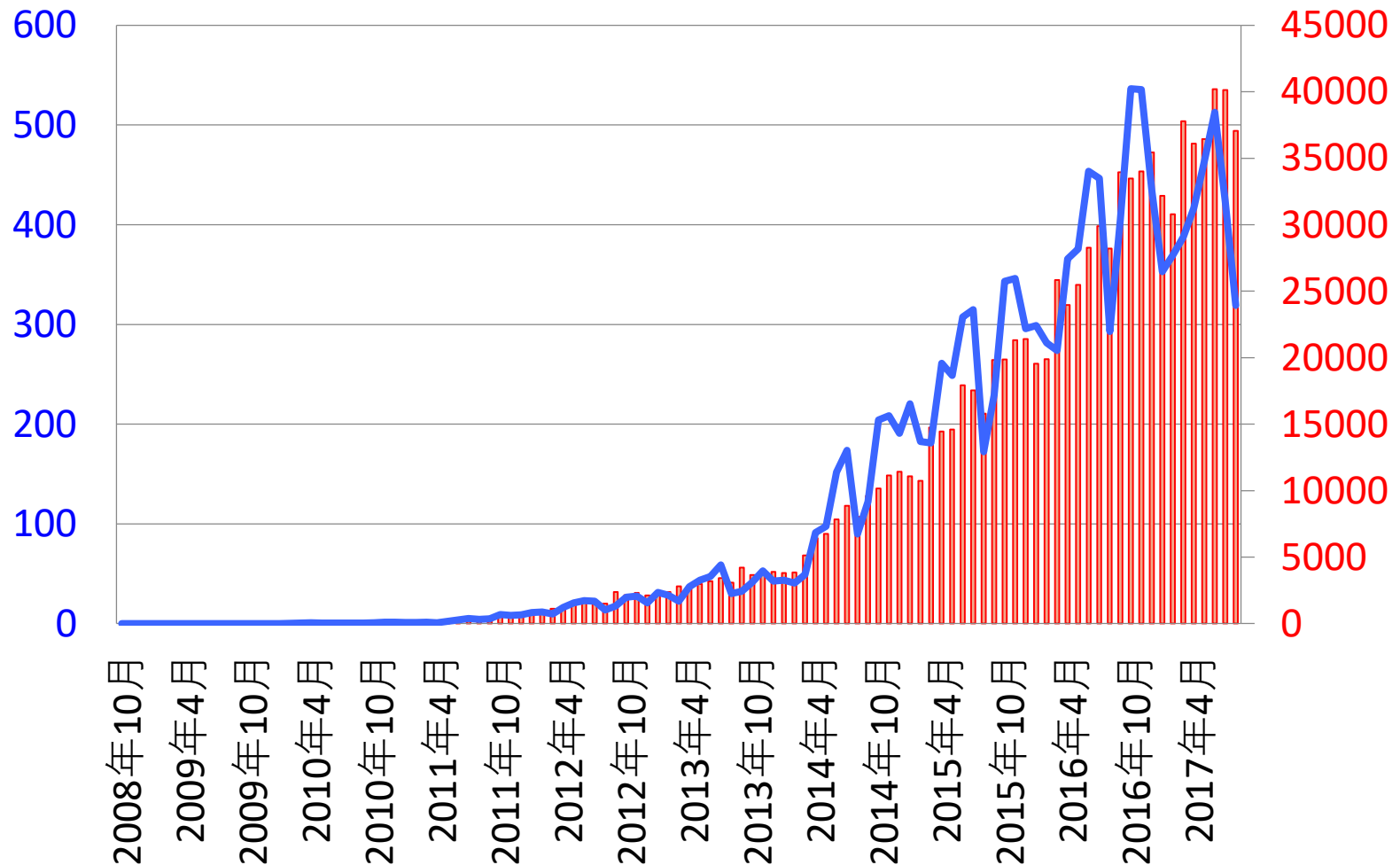
- 193機関(42都道府県)がeduroam加入申請済み(含旧体制)
- 代理認証システム利用機関数：58 (2017/11/30時点)
- 認証連携IDサービス利用機関数：52 (2017/11/30時点)
- 会議向け期間限定eduroamアカウントの試行：45会議



# eduroam月間アクセス数(国内全アクセス)

認証回数 (万)

ユーザ数



# NIIによる事業化に伴う変更

- 規程類の整備

- 加入規程、実施要領、技術基準・運用基準
- 新規/既存加入機関ともに規程類に同意の上、加入申請をお願いします

- eduroam JP 運用連絡会の設置

- 加入機関の機関責任者・技術担当者を登録
- インシデント発生時に関係機関担当者の連絡先を相互開示

- eduroam用アクセスネットワークの制限

- なるべく厳しい制限を行わないようにお願いします

# NIIによる事業化に伴う変更

- 申請の変更点
  - 申請者の名義は機関の長(学長、理事長等)
  - SINET加入機関は一定の条件で申請書への公印の押印と郵送が不要
    - SINETサービスLAN管理責任者/事務担当者に確認が取れる
    - SINETサービスLAN管理責任者/事務担当者がeduroam担当者と同一である
- 申請はeduroam JP申請システムより提出
  - 学認のSPとして稼働
  - 必要な属性はePPNのみ
  - 学認非参加機関はOpenIdPのアカウントで認証

# NIIによる事業化に伴う変更

- 仮名アカウント発行システム
  - 2018年3月末で全面停止予定
    - 新規利用の受付は停止済
    - 新規アカウント発行は例外を除き2017年9月末で停止
    - 発行済アカウント利用は2018年3月末まで
- eduroam JP認証連携IDサービスへの移行
  - eduroam JP申請システムより加入継続申請と同時に利用申請
    - 個別の利用申請も可能
  - 学認のSPであるため、学認参加IdPに接続設定が必要

# NIIによる事業化に伴う変更

- eduroam JP認証連携IDサービス
  - ビジターアカウント発行機能追加
    - 一週間、一ヶ月の二種類
    - 種類ごとに発行可能数を機関ごとに設定可能
    - 発行上限一時緩和機能追加(2017/11/29 Update!)
      - 一時的に最大1000件まで発行可能
  - 学生アカウントの発行可否は機関管理者権限で設定
    - 学生アカウントは年度ごとの利用継続確認が可能
- アカウントの最長有効期限
  - 学生：~~3ヶ月~~1年(2017/11/29 Update!)
  - 教職員：1年

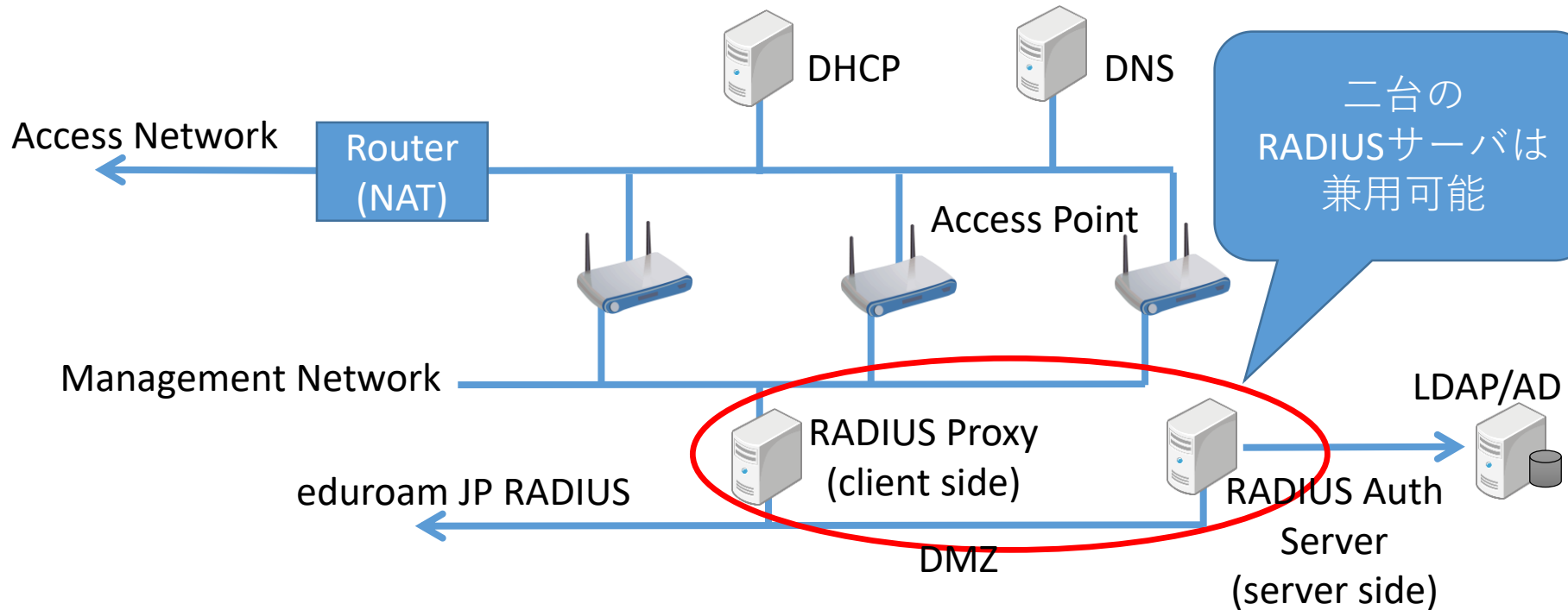
乗り換えを  
お願いします。

# eduroam JP申請システム

- **加入継続申請受付中**(数字は2017/11/30時点)
  - 既存加入機関は申請システムから加入申請を提出
    - **～2017/12末まで**
  - 加入継続申請受付状況
    - **116機関を承認済み(183機関対象)**
  - **新規加入申請：11機関**
- 申請のポイントは以下で解説
  - <https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/x/D4Z7AQ>
  - 認証システムやネットワークの組み合わせで必須項目が違うので、上記ページにまとめています



# 基本的な構成



## ● RADIUSサーバ情報の記入例

- RADIUS ProxyサーバIP addr+共通鍵 1+「アクセスネットワーク用」にチェック
- RADIUS 認証サーバIP addr+共通鍵 2+「認証用」にチェック
- 兼用の場合はIPアドレスと共通鍵 1, 2 を記入し「認証用」「アクセスネットワーク用」の両方にチェック

# その他

- JP RADIUS Proxyについて
  - 今年度中のリプレイスと切り替えを予定
  - 改めてご案内いたします
- 小中高の参加について
  - 附属校は大学/学校法人で一括して管理できるなら利用可
    - 大学/学校法人としての加入のみでOK
  - 大学附属校ではない小中高については小中高向けコンソーシアム経由で参加可能
    - [https://www.eduroam.jp/jo7rgjdx-26/#\\_26](https://www.eduroam.jp/jo7rgjdx-26/#_26)
- 認証連携IDサービスビジターアカウントについて
  - エリア制限を検討中
  - アカウントを発行した機関の構内のみとする方針

# お問い合わせ先

eduroam JPの詳細については以下を参照ください  
<http://www.eduroam.jp/>

eduroam全般のお問い合わせ先：  
[eduroam-office@nii.ac.jp](mailto:eduroam-office@nii.ac.jp)